

# OKAZAKIテレワーク推進プロジェクト【岡崎市】

## 地域の実情と課題

製造業に従事する人が多く、中小企業が多い地域にある当市における女性の就業率は、全国平均と比べて低く、当市の年齢階級別労働力率は、全国よりも深いM字カーブとなっている愛知県よりも、さらに深いM字カーブを示している。また、当市で平成26年度に行った事業所意識調査では、「ワーク・ライフ・バランスの取組」について「特にない」と答えた事業所が33.8%みられた。近い将来の人口減少による労働力不足が予想されることから、事業所への女性活躍推進、ワーク・ライフ・バランスの推進は急務な状況である。

## 事業の特徴

- ①テレワークに関するセミナー  
テレワークに必要なITスキルなどを習得支援する。
- ②試験的なテレワーク体験  
PC及びクラウドサービスのライセンスを付与し、テレワークを体験することで、テレワークの可能性を参加者に体感してもらう。
- ③マッチングイベントの開催  
女性と事業所を結びつけるためのマッチングイベントを開催し、参加者同士のインターンを促進する。

## 事業の効果

約3か月にわたり女性と事業所に対しセミナー等を通じテレワークに必要なスキルアップなどを支援した。そして、相互のテレワークによるインターンを活性化することを目的とし、マッチングイベントを1回開催した。その結果、17名の女性、3社の事業所がインターンプログラムに進んだ。また、スキルアップのセミナーには、延べ232名の女性、31社の事業所が参加した。

## 目的・目標

### 【目的】

女性、事業所に対しテレワークのスキルの習得支援、試験的なテレワーク体験、マッチングイベントを行うことで、テレワークを通じた岡崎市ならではの女性就労モデルを構築することを目的とする。

### 【目標】

女性、事業所のテレワークに関するマッチングイベントの開催  
※R1.11.19 女性・事業所 就労支援マッチングイベント開催

## 連携団体

- ①岡崎市男女共同参画推進審議会  
岡崎商工会議所、岡崎法人会、連合愛知三河中部地域協議会  
岡崎信用金庫、あいち三河農業協同組合
- ②愛知県

## 今後の課題

テレワークを希望する女性のニーズは高く、本地域における女性就労支援としてテレワークは有効的であることが裏付けされた。一方、事業所を対象とした調査結果では、テレワークの実施事業所は4.9%に留まり、事業所にとってテレワークはハードルが高いことが判明した。テレワークを女性就労モデルとするためには、テレワーク実施事業所の確保及び自営型テレワークを含めた幅広いテレワークの就労スタイルを提示する必要がある。

## 事業の概要

### OKAZAKIテレワーク推進プロジェクト概要

女性及び事業所の意識を改革するため、マインドセットセミナーを実施することでテレワークとの付き合い方や導入にあたっての準備などの理解を深め、女性にはテレワークに必要なスキルアップ、キャリアコンサルによる支援、事業所にはITスキルアップ、労務管理、情報通信環境・セキュリティーに関する支援を行う。そして、女性及び事業所の試験的なテレワークの体験、マッチングイベントを通じテレワークによる働き方の定着化を図る。

当市で開催する合同企業説明会及び就労相談会と連携し、テレワークを広く啓発することで、岡崎市ならではの女性就労モデルを構築する。

### 女性カリキュラム実績

テレワークで働くために必要な知識やスキルを身に付けるため、各種セミナーを実施。また、将来の就労に向けた個人面談、WEB会議を用いた課題プレゼン発表会、参加事業所とのインターンを目的としたマッチングイベントを実施。

【実施期間】 7月3日～12月20日

【実施時間】 63時間

【延べ参加人数】 232名

分類	合計時間
カリキュラム：知識	24.5
カリキュラム：スキル	16
相談会	12.5
説明会	5
インターンシップ	2.5
テレワーク体験	2.5
総合計	63



## 事業の概要

### 事業所カリキュラム実績

テレワークに必要な知識やスキルを身に付けるため、各種セミナーを実施。また、参加女性とのインターンを目的としたマッチングイベントを実施。

【実施期間】 7月23日～12月20日

【実施時間】 37時間

【延べ参加人数】 31社

分類	合計時間
カリキュラム：知識	14
カリキュラム：スキル	15.5
相談会	0
説明会	5
インターンシップ	2.5
総合計	37



### 外部団体との連携

外部団体が主催するテレワークシンポジウムと連携し、OKAZAKIテレワーク推進プロジェクトを情報発信する。  
多方面に向け当市のテレワーク取組をPRする。

【実施日時】 7月12日

【参加人数】 195名

【会場】図書館交流プラザ

【主催】Empowered JAPAN実行委員会  
(事務局: 日本マイクロソフト株式会社)

【共催】岡崎市

